

韓国研修で学んだこと

19A031 小野優花

韓国研修を通して、韓国と日本の薬学教育の共通点や相違点を知ると共に韓国の文化、風習に触れたと思います。また韓国の薬学生と交流をし、日本においては体験出来ないような経験をする事が出来ました。

韓国では体調が悪くなると昔から伝わる韓医院に行き、体調に合わせた自然のものを使用した韓薬を処方してもらい体の根本的な悪い部分を直すこともあるそうです。日本にも漢方がありますが、多くが体調を治すものというよりも体の体質を変えるものと考えている人が多く、直接治療に用いる人は少ないです。実際に、韓国には韓令市という韓方がたくさん売っている市場があります。その市場に入った瞬間、様々な韓方の香りがしました。細辛や牡丹皮、桂皮や人参といった見慣れた韓方から様々な韓方を配合したお茶まで幅広く販売されていました。



図 1: 薬令市で販売されている韓方

また韓方を煎じたお茶の試飲を行っている様子や、地元の方が買いに来ているのを見ると、人々にとって韓方が身近であることを感じました。日本ではどうしても漢方と聞くと少し遠ざけてしまうイメージですが、韓国にとって韓方とは昔から生活のひとつに韓方があるように感じました。

ソウル韓方振興センターという韓方の博物館の見

学も行いましたが、韓方として実際に使用されている多くの韓方の展示があり、その量の多さに驚きました。さらに草花の採集から漢方薬が出来るまでのジオラマが展示されており、昔から各家庭で使用されて来たことがよく分かりました。



図 2: 韓医薬博物館に展示されている韓方の一部



図 3: ジオラマの一部

さらに今回は韓国の病院や薬局、製薬会社も見学することが出来ました。

見学した当時は、まだ実習も始まっていなかったため正直日本との違いを比べることは出来ませんでした。多くの薬局が日本と同じように病院の門前薬局が多いように感じましたが、そうでもない薬局も多いと感じました。町の中の薬局の多さには驚きました。日本

でも薬局の数はコンビニよりも多いと言われているので、多いとは思いますが、街を歩いていると同じ道にも何件も並んでいたり、隣接していたりと韓国の方が多く感じました。韓国ではセルフメディケーションが進んでいるため、少しでも不調に感じると病院に行く感覚で薬局へ行くと聞いていたため、薬局の多さから薬剤師がどれほど多くの市民から信頼されているのかがわかりました。また、韓国にはドラッグストアはあまり発展していないため、薬局内にサプリメントや健康食品、栄養ドリンクなどが日本の薬局に比べて多く取り扱いをしているように感じました。実際に、薬局の方から栄養ドリンク剤もいただきました。



図 4: 韓国の栄養ドリンク剤

日本の薬局は、医者からの処方箋を持って薬局に来店され、医療用医薬品を受け取ることが一般的ですが、韓国の薬局は処方箋の調剤はもちろんのこと、サプリメントや栄養ドリンク、美容のお薬など医療用以外の薬品を人々が購入できる、日本でいうドラッグストアのような役割も果たしているように思いました。今回 2 件の薬局を見学しましたが、そのうちの 1 件で動物医薬品の販売も行っていました。あまり日本の薬局では見ることがないのでとても驚きました。このように、同じ薬局でも国によって考え方が異なるのはとても面白いなと思いました。見学できてとてもよかったです。

また実際に韓国の大学(漢陽大学)の薬学生さんとの交流を通して、韓国では薬学部に入ることが大変なことを知りました。薬学部に入学することは医学部入学することと同じくらい大変だそうです。日本では薬学

部に数が多く、同じ年に薬学生として入学する人数は 1 万人を超えますが、韓国ではそもそも薬学部を持つ大学が数十としかなく、同じ年に入学する薬学生は 1800 人ほどだそうです。実際に入学するためには 2、3 年は余分に勉強しないと入れないと言っていました。カリキュラムは、日本と同じような感じでしたが、実務実習では薬局、病院の他に製薬企業にも行くそうです。またそれぞれの実習が終わった後に、さらに自分が将来進みたい場所へもう一度実習に行き、より専門的な実習を行うと言っていました。また、多くの韓国の薬学生は、自分の薬局を開局することを夢に持っていました。そのことを聞くと韓国に薬局が多い理由もなんとなくわかったような気がします。



図 5: 薬局で販売されていた動物医薬品

今回の研修を通して、たくさんのことを学び、経験することで、視野が広がったように感じました。もっと様々な国の薬局を知りたいとともに、多くの国の薬学生と交流してみたいと思いました。実際に見学を行ったり、現地の方の話を聞いたりすると、得られることがたくさんあると感じました。百聞は一見に如かず、まさにその通りです。韓国研修に参加してよかったです。